



# 「私は日本の代表だ」と云う気概を

真っ先にトップが

米軍の撤退でアフガニスタンは大混乱です。15日にはアフガニスタンのガニ大統領が脱出。同じ日に日本の大使は脱出。残りの大使館員は18日に脱出。多数のアフガニスタンを残して。

大使館は臨時の事務所を最初トルコのイスタンブールに設け、最近、カタールのドーハに移動した。今はやりのリモート？

一方、英国大使は大使館員を先に脱出させ、通訳などで働いてきた者たちのビザを発行し続けたようだ。

対処方針は？

このような状況で皆さんは「もし自分が大使だったら、どうしたでしょう？」

大使館入口に立って

「私は日本の代表だ。在留邦人、日本への協力者の安全を守るのは私の責任だ。誰も入れない。私は生命をかけて、ここを動かさない」と云うのではありませんか？

問題は日本政府のアフガニスタン対処方針。「大使が人質に取られたら大変」程度しか考えられなかったのでは？

外国と付き合うには

タリバン政権は諸外国と付き合わなければならぬ。貿易をして、石油なども手に入れなければならない。

そうなる国際的な外交ルールを守る事を示さなければならない。

こうした事を踏まえて事にあたれば、今回のような恥さらしの事態は避けられたのでは？

あなたはこう思われますか？

## 長屋門の内側（長屋門公園）

横浜市瀬谷区阿久和東一丁目

二〇二一年八月



2021.8.31 徹

相鉄線三ツ境駅から南に歩いて十五分余り。阿久和川の谷間に「長屋門公園」がある。門を入ると広い庭の先に茅葺き屋根の主屋。その軒下でスケッチブックを開いた。

長屋門は江戸時代苗字帯刀を許された大岡家が明治十七年（一八八四年）に建てた。ここに泉区和泉の名主安西家の主屋を移築した。

この門の二階は養蚕室。左側は居住用。隠居所となったり、戦後には診療所になっていたという。右側は納屋土間だった。更に右には土蔵がある。絵の左側には別の土蔵もある。大岡家の裕福さを表している。

秋にはこの広い庭で刈り取った稲束を脱穀。籾を筵に揚げ乾燥していたのだろう。

土蔵の前には水車が置いてあった。

